



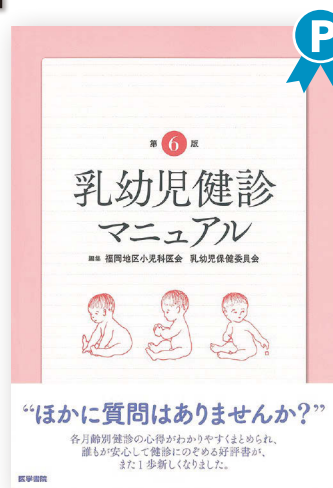
病院内／免疫不全関連感染症診療の考え方と進め方 第2集

IDATEN 感染症セミナー実況中継

IDATEN セミナーテキスト 編集委員会＝編

本体 5,200 円＋税／B5 判・318 頁／医学書院／2019

IDATEN（日本感染症教育研究会）による、好評のセミナーテキストの1冊。遭遇頻度が高い病院内感染症、免疫不全関連感染症をテーマとした第2集。世界的な潮流である「抗菌薬の適正使用」を切り口に、気鋭の講師陣が感染症診療の考え方と進め方をわかりやすく解説する。



乳幼児健診マニュアル

第6版

福岡地区小児科医会 乳幼児保健委員会＝編

本体 3,200 円＋税／B5 判・168 頁／医学書院／2019

本書の編集委員会は、全国でもアクティブに活動する団体として小児科領域を先導しており、特に乳幼児健診では「福岡式」として全国的に認知度も高い。基本的なコンセプトは前版までを踏襲し、誰もがすぐに目を通せる要点をまとめた使いやすさを心がけ、乳幼児健診をよく知らない人でも合格点の健診ができる本としている。今版では情報内容が更新され、さらに乳幼児に関わるトピックやコラムもより充実した内容となった。



がん化学療法レジメン管理マニュアル

第3版

濱 敏弘＝監修

青山 剛、東 加奈子、池末裕明、内田まやこ、佐藤淳也、高田慎也＝編

本体 4,000 円＋税／B6 変判・638 頁／医学書院／2019

がん化学療法で役立つ情報を凝縮した1冊、大好評の第3版！使用頻度の高いレジメン81本を厳選。「支持療法薬を含む投与スケジュール」と「副作用の発現時期」は1つの表で一目瞭然で、概要の把握に最適。エビデンスに基づいた減量・中止規定、具体的な介入事例の情報も充実。付録には「抗がん薬希釈後の安定性」「経口抗がん薬の懸濁可否表」「休業期間がひと目でわかるレジメンのスケジュール」も掲載。

本欄で紹介した書籍は、読者アンケート (p.1253) にご回答いただいた方に、抽選でプレゼントいたします。



開かれた対話と未来

今この瞬間に他者を思いやる

ヤーコ・セイククラ、トム・アーンキル＝著

斎藤 環＝監訳

本体 2,700 円＋税／A5 判・376 頁／医学書院／2019

「対話が目的」の対話？「未来を思い出す」対話？——この不思議な設定が、いま対人援助の世界を大きく揺るがせている。なぜ話を聴くだけでこんなに効果があるのか、と。フィンランドの創始者 2 人がオープンダイアログの謎を解き、具体的方法をわかりやすく紹介した決定版、待望の翻訳！ 巻頭には斎藤環氏による懇切丁寧な日本語版解説（25 頁）、巻末には日本ですぐに使える「対話実践のガイドライン」（28 頁）を完全収載。